

# NIIGATA DREAM CB750Four CLUB

## がわらばん

### VOL, 53

めっきりと秋めいてきました。既に10月です。あと2ヶ月でバイクに乗れない季節となります。1年は早いものですね。さてさて、9月22日のツーリングレポートが届きました。今回はこれを御紹介しますね。(レポートの提出をお願いしていたのですが、大久保さんが急きょ、台湾に出張が決まり、代わりにやまちゃんが子供をおんぶして書いてくれました。)

## 8月月例ツーリング。羽鳥湖へ行きました。



今月のツーリングは、土谷さんが重度の花粉症の為、行き先を福島県ゴールドライン・スカイバレーから、いつもの定番、同じ福島県の羽鳥湖方面に急遽、変更しました。9月22日の朝8時に安田町のウインディー駐車場に行ってみると、な、な、なんと30台?と思ったら、大久保さん、土谷さん、沼田の3台でした。(嬉しいなあ〜。今度はみんなで行こうよ〜。)そこに、福島方向からCBサウンドが聞こえ、やっ

て来たのが、片桐さんのフルメンテナンスを受けたばかりの伊藤さんでした。(わーい!わーい!)これで、この日のツーリングは4台だぁー!と、思ったら、伊藤さんは午後から米運び。(え〜!? うそー!?)と、言うことで、ウインディーで見送りとなりました。下道で出発したものの、福島方面の空は真っ黒で何だか雨の予感……。急遽、年のせいもあって、やっぱり磐越道で行くことになりました。会津坂下で高速を降り、コンビニで休憩し、後は会津本郷を抜け羽鳥湖のワイン



ディングを攻め廻り、(もちろん、制限速度だよー)「んな訳ないてしょう〜。」←片桐 西会津経由で無事に帰ってきました。(片桐さん。イカメーター振り切っちゃったよー。おいおい、イカじゃなくてタコでしょー?) 帰りのコンビニのおでん、うまかったなあ〜。これからますますおいしい季節になりますねえ〜。

以上、やまちゃんからの投稿でした。全文そのままで載せちゃいました。写真は久保さんから頂きました。御協力ありがとうございました。

片桐

# オイルパンが危ない！ オイル交換時は注意して。

神喰さんが自分のCBのオイル交換をしようと思  
い、新しいオイルと純正のオイルエレメントを購入し、  
さて、オイルを抜いて・・・と。よし！ドレンボルトを  
締めて・・・と。あれ？何か変？そう。ドレンボルトを

締めすぎて、オイルパンを割ってしまいました。「しょうがない。新しい部品を買うしかない・・・。」

そう思ってバイク屋に注文に行ったら、「その部品は、欠品です。」の一



言。30年も前のバイクだからね。既に部  
品は生産中止となっていました。この記事  
は、以前にもやまちゃんと村山さんが経験  
していてかわらばんでも紹介しました。原  
因の一つに、既につぶれてしまったワッシ  
ャーにあります。ドレンボルトをはずして、  
ワッシャーが手で簡単にはずれる状態だっ



締めすぎによりつぶれてしまったワッシャーたら、再利用は可能ですが、手で **オイルパンのネジ部分は既に残っていません。**

はずすことが出来なくなっていたら、交換が必要です。このワッシャー、実は普通のワッシャーではありません。アルミワッシャーを使っています。材質はオイルパンより柔らかいものを使用していますから、純正部品をお勧めします。社外品だと厚みが薄いんですよ。この修理は、アルゴン溶接で一旦ドレンボルトの穴を埋めます。それから、パッキン面をフライスで仕上げ、ドリルで穴を空け、タップでネジを切ります。再利用は十分可能です。ほとんどの工具は、クラブで既に取りそろえてありますが、アルゴン溶接だけは溶接屋さんにお問い合わせしなければなりません。溶接代は2000円ぐらいです。

## 定例ツーリングの御案内で～す。

10月に突入して、今月のツーリングは何処に行こうかなと思ったんですが、たまには臼井さんのいらっしやる方面に出向こうかなと言うことで、鳥海山に行きませんか？紅葉が綺麗だと思いますよ。山頂付近は紅葉も終わってるかな？

期 日・・・・・・・・10月20日（日曜日）

集合場所・・・・・・・・国道7号線バイパス 豊栄P.A駐車場

集合時間・・・・・・・・午前5時30分出発ですよ。

行き先・・・・・・・・鳥海ブルーライン

欠席の人は、事前にやまちゃんへ電話をして下さい。（自宅 0256-92-5475；携帯 090-4732-9161）

臼井さんと何処で待ち合わせようかな？国道345号線を通って行って、勝木に出ようと思います。後ほど連絡下さいね。待ち合わせ場所を決めましょう。

## 事務局通信

この前は、やまちゃんの秘蔵写真を公開しましたが、やまちゃんだけに恥をかかせる訳にいかないと、伊藤さんが自分の若かりし頃の写真を提供してくれました。なんちゃってヨンフォアに乗っていたんですね。エンジンはCB350Fourですが、シリンダーは408ccのものを使って、実質408ccの排気量を得ていたそうです。ボルトオンで取り付け可能と言うことは、私も知っています。組み立てた後、シリンダーからものすごい量のオイル漏れがあったとか。当時暴走族の間で流行っていた3連エアホーンが時代を感じさせてくれます。皆さんも出して下さい。恥はみんなでかきましょ。投稿をお待ちしております。



これ以上の恥はかきたくない、事務局 沼田 と 恥は既に処分している 片桐 でした。